

災害時に町民の皆さまに実践していただきたい「命を守る行動・知識」を毎月お伝えしていきます。

皆さんは今、大災害が発生したら、家族や友人との安否確認はどうやって行いますか？災害時には電話のアクセスが集中し、つながりにくくなることがあります。そんな時に自身の安否を伝え、相手の安否を確認するには、「災害用伝言ダイヤル(171)」が使えます。どのように使用するか確認しましょう。

心配した！
いない
171
災害用伝言サービス
よかった！
安心した！

お父さんは、無事です。
避難所にいます。

●災害用伝言ダイヤルとは

災害の発生により被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供される声の伝言板です。

●事前の準備 ☎

使用する電話番号を決めておく

→伝言は、選択した電話番号に残すことができます。(携帯電話も可)

固定電話や携帯電話など、家族が別々の電話番号に伝言を残すと、伝言がどの番号に残されているか探すことになってしまいます。

録音や再生を行う電話番号をどれにするか、家族や友人との間であらかじめ決めておくことが大切です。

災害用伝言ダイヤル171

メッセージを残す (録音)	① 171 にダイヤル	ガイダンスが流れます	共通の電話番号	① 171 にダイヤル	ガイダンスが流れます	メッセージを聞く (再生)
	② 1 を押す	ガイダンスが流れます		② 2 を押す	ガイダンスが流れます	
	③ 被災した方の電話番号を押す (伝言を残したい電話番号)			③ 被災された方(伝言を残した電話番号)の電話番号を押す		
	④ 30秒録音できます			④ メッセージを聞くことができます		

伝言を残した電話番号が分からなければ伝言を聞くことができないので、スマートフォン以外の場所にも家族や友人の電話番号をメモしておくといいですね！

web版もあります!! 災害用伝言板171

インターネット上でも災害用伝言サービスが使えます。100文字まで登録できます。



- ①「web171」と検索または「https://www.web171.jp」にアクセス
- ②被災された方などの電話番号を入力
- ③画面の指示に従って、文字による伝言を「登録」または「確認」する。

次回は「防災気象情報の変更について」を掲載予定

毎月1日と15日には、
災害用伝言サービスが体験利用できます。



【問】 危機管理課 ☎0547(56)2237

一般社団法人パブリックサービス 求人

地域の暮らしに貢献♪長島ダムで働きませんか

仕事内容: 軽微なパソコン入力など、ダム周辺の点検 ●未経験者歓迎



私たちと一緒に働きませんか？

お問い合わせ TEL 052-228-8162 (担当:長谷川) saiyo@giaps.or.jp